



貝泊小・中学校だより

平成25年12月10日発行

第17号

いわき市立貝泊小・中学校

授業参観 & 懇談会

お忙しいところ、ご参加いただきありがとうございます。

12月6日(金)に、2学期末の授業参観と懇談会が開催され、保護者の皆さんが来校しました。授業参観は、次の通りです。

- 小学校 6年 国語科 「この絵、わたしはこう見る」
江戸時代の画家、俵谷宗達の「風神雷神図」を題材に、絵から読み取ったこと、感じたことを表現し合う授業。
同じ絵を見ても、人によってさまざまな見方・感じ方があることを学びました。
- 中学校 3年 数学科「相似な図形」
比の考え方をを使って、写真の人物の身長を人物の隣に写った門の高さをもとに求める授業。
学んだことが、日常生活の中で活用することができることを実感できました。
懇談会では、2学期中に、学校や家庭で見られた子どもたちの成長の様子について情報交換がなされたり、冬休みの過ごし方について懇談したりしました。



干し柿にも挑戦!



11月27日(水)は、こんにゃく作りもしましたが、こんにゃくのできる間、「体育館前の柿の実、すいぶん実っているなあ。よしっ、干し柿も作っちゃおう!」という校長先生のかけ声のもと、急きょ干し柿づくりにも取り組みました。

みんなで協力しながら、たわわに実った柿の実を100個ほどもいで皮むきし、紐に結んで、家庭科室の物干し台に干しました。

このあと、焼酎を霧吹きして渋抜き・防カビ処理し、3週間ほど干すと完成するとのこと。

こちらの出来上がりも楽しみです。



今年もおいしくできました。"畑の先生"に感謝!

11月27日(水)に"畑の先生"こと蛭田益江様を講師としてお招きし、待ちに待った「こんにゃく作り」に取り組みました。

児童にとっては、今年が3回目のこんにゃく作り体験。

手際よく作業できたおかげで、今年も上手にこんにゃくができました。自分が育てた地元の食材を、地域の方に協力していただきながら自分で作って味わう。なんと素晴らしい経験でしょう。本当に、素敵な一日でした。



蛭田益江様、お忙しいところこんにゃくづくりにご協力いただきまして、本当にありがとうございました。

また、これまで冬の間、こんにゃくいもを保存・管理していただきました篠田様にもこの場を借りて御礼申し上げます。ご協力ありがとうございました。

熱い思いで...11月27日(水)の午後6時より、第3回目の閉校準備委員会が開かれました。

仕事帰りのお忙しい時間にもかかわらず、地区の準備委員の方々10名にお集まりいただき、記念誌の編集作業(写真選定)に取り組んでいただきました。

委員の方々の「よりよい紙面にしよう。」という熱い思いが伝わってくる会合となり、夜の9時近くまで作業していただきました。

委員の皆様のご努力に感謝いたします。



フィリピンへの支援物資

台風30号の被害に遭ったフィリピンへ支援物資を送ろうという活動に、児童・生徒会が中心となって取り組み、段ボール箱5箱ほどの衣類やタオル、文具類が集まりました。

11月29日(金)の放課後、支援物資の取りまとめ校の一つである勿来一小へ搬出しました。

ご協力いただいた児童生徒、保護者のみなさん、ありがとうございました。



基礎・基本の定着

12月4日(火)に2学期の漢字計算博士コンテストが行われ、今学期学習した漢字と計算のテストに、真剣に取り組む子どもたちの姿が見られました。

